



自衛隊栃木地方協力本部

冒険活動センター「子どものもりフェスティバル」 ～大自然の中で思いっきり遊ぼう！～



組み紐教室の様子

宇都宮募集案内所は、「今後も、地域に密着した広報展を積極的に行い、子ども達の将来の職業に自衛官が選択されるよう幅広く広報・募集活動に邁進していく」としている。

この催しは、宇都宮市冒険活動センター及び協力団体による活動を提供することにより、センターの施設・活動内容や協力団体の理解促進を図るとともに家族、友人など余暇を楽しんでいただくことを目的としており3回目の参加となる。
広大な敷地でのイベントの内容は、キャンドルづくり・クライミングウォール・ニュースポーツ・ターザン・ポストマンズウォーク・火おこし体験・ミニプレートづくり・読み聞かせなど子どもから大人まで楽しめる企画があり、大勢の子どもたちが夢中になり楽しんでた。自衛隊ブースでは、緑に囲まれた環境の中で、組み紐教室を行い広報官と一緒に100人の参加者が和やかに話しながら組み紐づくりに励んでいた。「組み紐づくりとても楽しいですね！家でも作ってみたいです」「災害派遣の時はお疲れ様でした」「いつも日本を守ってくれてありがとうございます」といった声を聞いた。
宇都宮募集案内所は、「今後も、地域に密着した広報展を積極的に行い、子ども達の将来の職業に自衛官が選択されるよう幅広く広報・募集活動に邁進していく」としている。

創立124周年記念学校祭での広報展

～栃木地本キャラクター広報戦士とちまも3兄弟「りく」参上～

自衛隊栃木地方協力本部宇都宮募集案内所（所長 古川3陸佐）は、11月3日（日）宇都宮短期大学附属中学・高等学校において開催された、創立124周年記念学校祭で広報展を行った。
毎年、学校祭とオープンキャンパスを同時開催しており、小中学校の生徒・保護者や先生方、高校生など多くの来場者で賑わった。

当日は快晴に恵まれ、野外ステージではチアダンス、合唱、書道パフォーマンス、吹奏楽などを行っており、自衛隊ブースでは、1/2トトラックの車両展示、戦闘糧食、階級章展示、災害派遣での活動写真展示、制服試着、組み紐作りを行った。

今回は栃木地本のキャラクター「広報戦士とちまも3兄弟の「りく」が初お披露目する場面があり、制服を試着して1/2トトラックや「りく」と楽しそうに写真撮影をする姿が見受けられ大好評であった。人気の組み紐作りには、自ら作成指導に協力してくれる高校生5人も加わり、沢山の参加者が好みの色で組み紐を完成させていた。

広報官から階級章や職種の説明を熱心に聞いていた親子連れは、「自衛隊の仕事が幅広く沢山あることがよくわかりました」「自衛隊に入隊してから教育を受けて様々な資格を得ることが出来るのは魅力ですね」と話していた。

宇都宮募集案内所は、「今後も、引き続き学校との良好な関係を維持し、募集対象者と積極的にコミュニケーションをとっていくことで、自衛隊の魅力を最大限に発信する」としている。

